

**教習生にうれしい4つのポイント!**

**POINT 1** 合格率がアップする便利な5つの機能

**たぶんボタン**

答えが曖昧なときに押す「たぶんボタン」。自信がなかった問題がわかるので、ウィークポイントを効率よく復習することができます。



**しおり**

ちょっと疲れたらしおりを挟んで休憩タイム。再開するときは、ここからスタートできます。

**用語集にリンク**

わからない言葉は「用語集」ページにジャンプして、すぐに確認できます。

**教本とリンク**

問題に対応している教本のページを見ることができます。

**ルビ選択**

ルビつき・ルビなしを選択できます。

**POINT 2** 苦手な項目をグラフで確認。「ビジュアル成績簿」



成績をカラーグラフで見られるので、苦手項目を素早くチェックできます。また、「たぶんボタン」で答えた問題をクリックすると、曖昧だった問題を効率よく復習できます。

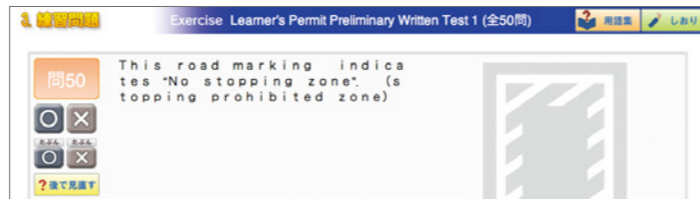
**POINT 3** スマホ対応で使いやすさ抜群

若者のほとんどがスマホでアクセス。外出先や移動時間にサクサク学べて便利です。



**POINT 4** 外国語(英語・中国語)にも対応

英語と中国語にも対応しているので、外国人教習生も安心して勉強できます。



**学校様にうれしい7つのポイント!**

**POINT 1** バリエティ豊富な問題集。全国都道府県別の問題に完全対応



「項目別問題」「都道府県別問題」「練習問題」「効果測定」の4つの問題をご用意。都道府県別の問題では、地域性に合わせた問題を多数導入しています。

**POINT 2** 「統計データ」で正解率が一目瞭然

**統計資料**

表示したい年と表示形式を選択して、表示ボタンを押してください。

2014年 年一般統計資料 男女別統計資料 年代別統計資料 表示

効果測定(仮免)統計表		1月	2月	3月	4月	5月	
項目別	問題別	人数	合格人数	合格率	人数	合格人数	合格率
○ 練習	○ 練習	229	106	46.3%	272	95	35%
○ 練習	○ 練習	1702	718	42.2%	201	35	17.4%
○ 練習	○ 練習	126	32	25.4%	131	29	22.1%
○ 練習	○ 練習	84	53	63.1%	89	50	56.3%
○ 練習	○ 練習	42	42	100%	48	45	93.8%
○ 練習	○ 練習	22	50%	25	56%	37	62.2%
○ 練習	○ 練習	192	24	12.5%	208	38	18.3%
合計		918	26%	1155	28.1%	1054	27.4%

性別や年代別など、さまざまな角度からの分析が可能。項目別正解率で教習生の弱点もクローズアップできます。

**POINT 3** カスタマイズも自由自在



管理メニューから、出題数の変更など、自由自在にカスタマイズできます。オリジナル問題の追加・編集もOK。

**POINT 4** 効果測定もOK



ペーパーレスで省資源。人手もいらないので、人件費も削減できます。

**POINT 5** 練習問題の出題も採点もおまかせなので、指導員の業務がスムーズに

**POINT 6** 法改正があっても安心。問題は最新の内容に自動更新されます。

**POINT 7** スマホ、タブレット対応。パソコンを設置しなくても気軽に利用できます。

学科にも技能にも役立つ! ゲーム感覚の3つの脳トレ機能つき! 遊びながら「動体視力」「認知・判断・操作」能力がアップします。\*脳トレ機能はPC版のみです。

**1. 視覚スピード記憶トレーニング**



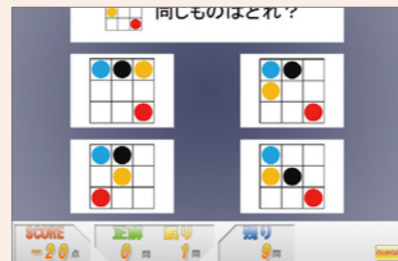
**「はやくみつけろ!」**

あちらこちらに出てくる標識が、スタート前に記憶した標識と同じか見分けるトレーニング。画面いっぱいを目を動かすので、周辺視野が広がります。



**「正しいのはどれ?」**

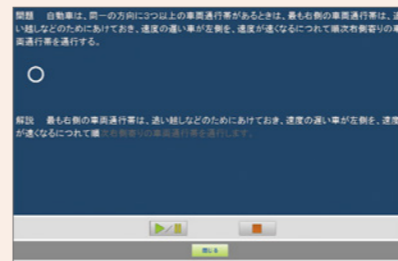
画面に出てくる標識と解説の内容が一致しているかどうかを瞬時に判断。すぐに答えなければならないので、瞬間視力が強化されます。



**「同じものはどれ?」**

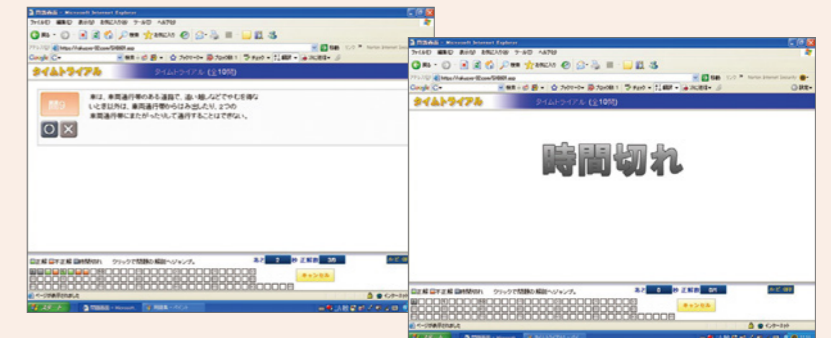
問題と4つの答えが同時に表示され、正しいものを選びます。運転中に必要な情報処理能力、判断力をスピードアップさせます。

**2. 速読スピード記憶トレーニング**



文字が塗りつぶされる速度に合わせて、問題を読んでいきます。はじめに速いスピードで練習すると、2倍くらいの量が楽に読めるように。学科試験では時間に余裕ができて、見直しも万全です。

**3. 試験問題がすらすら解ける「タイムトライアル」**



設定した時間になると徐々に問題が進んでしまうので、脳の瞬発力が強化されます。短時間に多くの問題をこなす能力は、他の試験でも効果を発揮します。